

様式第1号（第8条関係）

（表）

犯罪被害者等遺族見舞金支給申請書兼請求書

年 月 日

庄内町長 富 樫 透 宛

申請者 住所
氏名
電話
被害者との続柄

庄内町犯罪被害者等見舞金支給要綱第8条の規定により、遺族見舞金の支給を申請及び請求します。

犯罪行為が行われた日時、場所		日時 場所	年 月 日 時 分頃	
被害者	氏名（フリガナ）			
	生年月日			
	犯罪が行われた時の住所			
	死亡年月日			
取扱警察署等			都道府県 警察署 受理年月日 年 月 日 受理番号 号	
被害の状況				
死亡前の傷害見舞金の支給の有無			☐ 有 ☐ 無	請求額 ☐ 30 万円 ☐ 20 万円 ※既に傷害見舞金を受けた場合
受取方法	☐ 口座振込		金融機関名	
			本・支店名	
			種目 普通・その他（ ）	
			口座番号	
			口座名義人（フリガナ）	
	☐ 役場窓口での受取り ※口座振込での受取りが困難な方のみ			

代表者の選任等

申請者以外の第1位 順位遺族の氏名	被害者との続柄	生年月日	住所

※欄が足りない場合は適宜追加してください。

(裏)

添付書類

- (1) 犯罪被害者の死亡診断書、死体検案書その他当該犯罪被害者の死亡の事実及び死亡の年月日を証明することができる書類又はその写し
- (2) 犯罪被害者が犯罪行為が行われた時において町民であったことを確認することができる住民票の写し又は戸籍の附票の写し
- (3) 申請者が犯罪行為が行われた時において町民であったことを確認することができる住民票の写し又は戸籍の附票の写し
- (4) 申請者の氏名、生年月日、本籍及び犯罪被害者との続柄を確認することができる戸籍の謄本又は抄本その他これらを確認することができる書類
- (5) 申請者が犯罪被害者と婚姻の届出をしていないが、犯罪被害者の死亡の当時事実上婚姻関係と同様の事情にあった者であるときは、その事実を確認することができる書類
- (6) 申請者が犯罪被害者の配偶者以外の者であるときは、犯罪被害者の第1順位遺族であることを証明することができる書類（先順位の人の死亡を明らかにすることができる戸籍の謄本又は抄本）
- (7) 申請者が犯罪被害者の収入によって生計を維持していた場合は、犯罪行為が行われた時において犯罪被害者の収入によって生計を維持していた事実を確認することができる書類の写し
- (8) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認める書類

同 意 書

私は、遺族見舞金の申請をするにあたり、町が私の住民基本台帳を閲覧すること、及び遺族見舞金の支給に関し必要な事項について、町が管轄の警察署、医療機関等の関係機関に照会し確認することに同意します。

署 名

署名日 年 月 日